

地域包括ケアにおける 歯科の役割

～在宅と病院をつなぎ、
生活を支える歯科訪問診療～

2024年
2月4日(日)9:00～13:30

会場:熊本県歯科医師会館 4F ホール(対面形式)

参加費

無料

特別講演

「地域包括ケア時代における歯科への期待」
～医科と歯科の協働による地域づくりを目指して～

川越 正平先生(千葉県おおぞら診療所院長)

2024年時点でも、歯科医療の重要性を十分に理解していない医師や看護師がいる現実を踏まえて、歯科界にも一層の努力が求められると感じています。身体や生命の基盤としての食事、生きている限り食を楽しむこと、基本的人権としての食支援、合併症や全身疾患に多大な影響を及ぼすこと等について、その重要性を認知してもらおうべく、どのように医科や行政、住民に働きかけるかを考える機会になることを目指します。

基調講演

「住み慣れた地域で安心して人生を全うするために」
～口腔を通して我々ができること～

米山 武義先生(静岡県米山歯科クリニック院長)

超高齢社会の中で国民の多くが望む二つのことがあります。一つは「健康で長寿を目指したい」、もう一つは「できるだけ穏やかに人生を全うしたい」。この二つの要望に対して、口腔は大切な役割を果たします。なぜ長寿社会で口腔の健康管理、口腔ケアが求められるのでしょうか。地域包括ケアを俯瞰する中で皆さんと一緒にこの命題を考えてみたいと思います。

シンポジウム

テーマ: 〈地域包括ケアについて歯科に求めるもの〉

米澤 祐介(熊本県認知症対策・地域ケア推進課)

中村 英一(熊本県医師会 理事)

藤井 美香(熊本県介護支援専門員協会 副会長)

森安 玲子(熊本県看護協会 訪問看護認定看護師)

松岡 聖子(熊本県老人福祉施設協議会 副会長)

町田 由美子(熊本県歯科医師会 理事)

座長: 角町 正勝(日本老年歯科医学会会長崎支部長)

松本 信久(日本老年歯科医学会熊本支部長)

【スケジュール】※完全対面開催

9:00 開会

9:10～10:10 特別講演

10:15～11:15 基調講演

11:15～11:30 休憩

11:30～13:30 シンポジウム

※各団体15分間の発表後
30分間のディスカッション

令和6年2月4日(日)開催 第5回九州老年歯科フォーラム in 熊本

地域包括ケアにおける歯科の役割～在宅と病院をつなぎ、生活を支える歯科訪問診療～

申込み締め切り:令和6年1月31日(水)

(完全対面形式)



こちらの QR コードから申し込みができます

<https://forms.gle/nvFPYLfnLW5BZ1gH7>



↓FAXでのお申し込みはこちらに記入↓

FAX:096-343-0623

勤務先・職種 (○で囲むかご記入ください)	参加者氏名 (参加者全員のお名前をご記載ください)
勤務先： 歯科医師・医師・看護師・歯科衛生士 上記以外 ()	
勤務先： 歯科医師・医師・看護師・歯科衛生士 上記以外 ()	
勤務先： 歯科医師・医師・看護師・歯科衛生士 上記以外 ()	

※駐車場は台数に限りがありますので、出来るだけ公共の交通機関をご利用ください。

熊本県歯科医師会の
HPに地図が掲載
されています！

